

令和5年度 第1回ふるさと向日市創生計画委員会 議事要旨

日 時：令和5年6月28日（水）午後3時から午後5時まで

場 所：市役所本館3階 第7会議室

出席者：（委員）

中村委員長、稲本委員、高橋委員、中島委員、原田委員、船倉委員、山舗委員、
松井委員、小林委員 ※欠席 大田委員

（事務局）

鈴木ふるさと創生推進部長、水上総務部長、林環境経済部長、
山田市民サービス部長、福岡建設部長、巖嶋上下水道部長、清水教育部長、
松石主席課長兼企画広報課長、安江主席係長、山口主任

（傍聴）

なし

内 容： 以下のとおり

1 開会

2 議題

（1）第2次ふるさと向日市創生計画の見直し等について

①事務局から資料説明

第2次ふるさと向日市創生計画令和5年度改訂版（案）について、見直し項目や完了・達成項目等の内容を説明。

②意見交換

（委員）

・旧上田家住宅の来訪者が増えているようだが、場所が分かりにくいという声をよく聞く。

（事務局）

・旧上田家住宅の場所について、観光マップやホームページで案内はしているが、引き続き、適切な案内方法を考えてまいりたい。

（委員長）

・旧上田家住宅について、特に若い世代はSNSをよく活用するので、SNSによる細かな情報発信が効果的だと思う。

（委員）

・戸建住宅の太陽光発電設備設置件数への目標見直しに関し、従前の自立型再生可能エネルギー導入事業を利用された件数を教えてほしい。

・今後開始予定の、向日市のゼロカーボン推進補助金について、どれぐらいの総額予算で考えておられるのか。また申込件数の見込みはどのぐらいか。

・ゼロカーボンとは、温暖化ガスの排出量と吸収量を足してゼロであることだと認識しているが、資料をみていると排出量の削減に関する施策はたくさんあるが、吸収量に関する施策がないので、吸収に関わる施策を加えられると、さらにより計画になると思う。

（事務局）

・従前から、向日市では自立型再生可能エネルギー導入事業として14万円の補助事業を行ってきたが、令和3年度は10件、令和4年度は13件の実績がある。

・このたび、本市のゼロカーボン推進補助金については、国の重点対策加速化事業の採択を受け、

先進的な補助金の事業設計が可能となり、おそらく全国的にも最大規模の補助金となる内容として、6月議会において補正予算の計上を行ったところである。

- ・太陽光発電の設置件数については、向日市環境基本計画を基に、令和2年度時点の883件から、約2倍となる1,800件を目標としている。

- ・向日市には森林がほとんどなく、森林の大半は竹林である。竹林のCO₂吸収量は本当に少ない。ドローンを活用した研究実証事業を行っているところなので、実証の結果により、内容も変わってくるかと思う。西日本で一番小さい市の中で、吸収量を増加していくのは厳しいため、引き続き、皆さまのご協力をお願いしたい。

(委員)

- ・施策「観光振興の推進」の取組に、「竹の径来訪者のための憩いの空間整備」とあるが、竹の径のインフラ整備に縛りがあるため、長年、前進していないものと存じているが、課題を洗い出してもらって、一つ一つ順番に解決していく取り組みが必要ではないかと思う。

(事務局)

- ・竹の径は全体が市街化調整区域であり、農地法の縛りもあるため、開発などが許されない場所であり、現在は上下水道の設備も整っていない。今般、竹の径の中に、竹を用いた小屋を建てているが、休憩を目的とする建物ではなく、休憩は一応可能と思われるが、トイレもなく給湯設備なども置けない。

(委員長)

- ・SNSの普及により、ある日突然、観光客が増えることがある。竹の径においても、観光客が増えた時の対応などは検討しておいた方が良いと思う。

(委員)

- ・土産等特産品について、「開発件数」から「開発・認定件数」を30件にした理由を教えてください。また、向日市が認定したものをどのようにして周知されるのかも教えてください。

(事務局)

- ・一から新しい物を開発していくことを想定していたが、今ある特産品で、向日市をPRできる物も加えていった方が良いのではないかと考え、認定を付け加えた。認定した品物にはシールを貼るなど、認定したことが分かるようにしていく必要があると考えている。

(委員)

- ・古紙の回収量について、令和12年度の目標が747トンである根拠を教えてください。
- ・公用車における電気自動車の導入に関し、向日市内での電気自動車の充電箇所を教えてください。

(事務局)

- ・古紙回収量については、向日市の場合、家の前に出しておく業者が回収してくれるので、市では回収量を把握していなかった。そのため、昨年度から補助金制度を設け、古紙を地域で集めてもらい、回収量を把握するようにした。古紙回収量747トンの目標は分かりにくい指標かもしれないので、ご意見を踏まえ、より分かりやすい目標への変更を検討してまいりたい。

- ・市が管理している57台の公用車を全て電気自動車に変える訳ではない。災害時に充電できないことも想定されるので、更新可能な車両について順次更新してまいりたい。充電場所については、向日市内で市が管理しているのは、市役所本館の敷地北側にある一カ所である。市民の方も使用できる充電場所の確保については、財源の確保を図りつつ、今後も調査を進めてまいりたい。

(委員)

- ・コミュニティ・スクールの導入は、どのような場所でいつからスタートするのか教えてください。

(事務局)

- ・学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・スクールと呼び、地域の方や保護者の方に学校運営に関わっていただき、市全体で子どもたちを育んでいこうという仕組みであるが、今年度中に学校運営協議会を、市内の市立小中学校、全9校に設置予定である。

(委員長)

- ・今年度中には全小中学校に設置されるということか。

(事務局)

- ・9校中、5校では既に第1回目の運営協議会を開催しており、今後も順次進めていく予定。

(委員)

- ・学校運営協議会と学校評議員とは違うのか。

(事務局)

・学校評議員は学校運営に関し意見を述べるができるが、学校運営協議会は学校運営の基本方針について、承認するなどの権限があり、地域の皆様と一緒に学校を運営していくことから、従来の制度以上に責任があり、非常に重みのあるものとなっている。

(委員)

・電気自動車の普及について、電気自動車の公用車を増やすのは良いことと思うが、市民にはどのような取り組みに協力してもらうのか。補助金などによって、市民への普及を促す取り組みがあってもいいのではないか。

(事務局)

・市民の方へのご協力の周知はしてまいりたい。ただ補助金制度については、まずは太陽光パネルと蓄電池を優先的にさせていただき、電気自動車の普及をより一層進めていくのかどうかの是非については、向日市環境基本計画の進捗を計る次の段階において考えてまいりたい。

(委員)

・本計画の目標設定について、令和6年度までの5か年計画として到達目標を明記しているが、施策分野6の目標見直しについては令和12年度までの指標となっているため、冒頭で計画期間の明記の工夫をするか、令和12年度に向けて令和6年度はどのような数字で通過するのか、ということを書いた方が、見た目は良いと思う。

・目標見直し案について、元々「土産等特産品の開発」で30件と掲げていたのに、開発・認定の件数に見直しても目標件数が変わらないのは、他の目標設定に比べ消極的に見える。

(事務局)

・土産等特産品の開発・認定件数の数値は、まずは確実に実施できる範囲からと考えている。

(委員)

・様々な立場の有識者から、もっと色々なアイデアを募るようにすれば良いのではないか。

(委員長)

・本委員会には、メディア代表として情報発信のプロもいらっしゃる。それ以外の分野でも、もっと委員を活用し、役立てていただけたら良いと思う。

(2) 地方創生交付金事業について

①事務局から資料説明

令和4年度から3か年事業として採択を受けた、デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業の令和4年度事業実績について、概要を説明。

②意見交換

(委員)

・減塩による健康づくりはとても良いことなので、市民全体にもっと周知されたいと思う。この内容が載っているのはホームページだけなのか。

(事務局)

・ホームページ以外に、広報にも掲載した。公募のコンテストで選定した4種類のレシピをご紹介させてもらっている。3か年事業なので、引き続き周知していけたらと考えている。

(委員)

・買い物に行くと、食材の横にその食材を使用したレシピが置いてあったりする。スーパーなどにレシピを置いてもらっても良いと思う。

(委員長)

・レシピをカードにして、スーパーと連携して周知するのも一つの手だと思う。こちらは令和6年度までの事業なのか。

(事務局)

・令和4年度から6年度までの3か年事業であり、令和4年度は減塩レシピコンテスト選定事業と減塩レシピ集の作成を行った。令和5年度以降は健康ポイント事業の中で取り組んでいただき、健康に関する活動の一つの項目として、減塩レシピの実践を取り込み、健康ポイント達成者数というKPIの押し上げを図ってまいりたいと考えている。

3 その他の質疑

(委員)

・占用されていたあすもあのキッチンは、いつから市民の利用が可能になるのか。

(事務局)

・あすもあのキッチンは、今まで一団体が営業登録をされていたため、他の利用者が使えなかったが、営業許可を取り下げられたので、4月からどなたでも使用可能な状況になっている。

4 その他連絡事項

(事務局)

・本日のご意見や7月に実施予定のパブリックコメントのご意見を踏まえ、計画の見直しの検討や施策の推進に取り組んでまいりたい。次回の委員会は、秋以降に開催予定。

5 閉会

令和5年度 第1回 ふるさと向日市創生計画委員会

日時：令和5年6月28日（水）午後3時～
場所：向日市役所本館3階 第7会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

- ・第2次ふるさと向日市創生計画の見直し等について
- ・地方創生交付金事業について

3 その他

4 閉 会

<配布資料>

- 資料1 第2次ふるさと向日市創生計画 令和5年度改訂版案
- 資料2 第2次ふるさと向日市創生計画 令和5年度見直し箇所一覧
- 資料3 第2次ふるさと向日市創生計画 令和4年度完了・達成一覧
- 資料4 第2次ふるさと向日市創生計画 施策一覧表（SDGs対応）
- 資料5 令和4年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）
事業実績について

ふるさと向日市創生計画委員会 委員

	役職、団体等	氏名
委員長	神戸国際大学経済学部 教授	中村 智彦
委員	向日市観光協会 会長	稲本 収一
	向日市商工会 会長	高橋 信吾
	京都府山城広域振興局 副局長	中島 貴史
	京都銀行 向日町支店長	原田 顕範
	連合京都乙訓地域協議会 三菱電機労働組合京都支部執行委員長	船倉 哲生
	京都リビング新聞社 編集長	山舗 恵子
	公募市民	松井 恒夫
	公募市民	小林 美香
	公募市民	大田 有紀

令和5年5月現在

(案)

第 2 次ふるさと向日市創生計画

<令和 5 年度改訂版>

向 日 市

【目次】

序論	1
基本フレーム	3
施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり	5
施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進	6
" 2 産業の活性化	9
" 3 都市基盤の整備	11
施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり	16
施策分野1 少子化対策・子育て支援	17
" 2 健康づくりの推進	18
" 3 高齢者が安心して暮らせる体制の充実	19
" 4 障がい者福祉の充実	20
" 5 地域福祉の充実	21
" 6 地球温暖化防止対策・資源循環の推進	22
" 7 生活の安心・安全の確保	24
" 8 消防力の強化	26
" 9 ライフラインの強化	27
" 10 学校教育の充実	28
" 11 生涯学習の推進	33
" 12 生涯スポーツの振興	36
施策の柱Ⅲ 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり	37
施策分野1 市民協働の推進	38
" 2 人権・平和・男女共同参画の推進	40
" 3 行財政運営力の向上	42

序論

(1) 計画策定の目的

本市では、「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」の3つを施策の柱とするふるさと向日市創生計画を平成27年度に策定し、まちづくりを進めてきました。

この間、我が国では、少子高齢化の進行による人口減少及び地域活力の低下や大規模災害等への対策が進められておりますが、これらは依然として喫緊の課題であり、本市においても長期的には少子高齢化の進行が見込まれる中、持続可能な社会の実現に取り組んでいかなければなりません。

本計画は、このような状況を踏まえ、社会情勢の変化にしなやかに対応しながら、貴重な地域資源や利便性といった本市の魅力を高め発信するとともに、将来にわたって誰もが安心・安全・健康に暮らし続けられる環境づくりに取り組むことで、本市をより一層発展させ、全ての市民の皆さまが向日市のことを「ふるさと」だと思っただけのまちづくりを推進するため策定するものです。

(2) 計画の位置付け

この計画は、本市が目指すべき方向性を示したまちづくりの最上位計画と位置付けます。

(3) 施策の柱

まちの魅力を広く発信する取組や、より一層の地域資源の活用、誰もが快適に暮らし続けられる地域づくり等を行い、市民の皆さまが誇りを持てるまちづくりを進めていくため、「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」の3つを本計画における施策の柱とします。

なお、本計画を推進するため、施策の柱ごとに、関連する施策分野、具体的な施策、施策の基本方向、取組及び目標を設定します。

I 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群など歴史の事実と魅力を国内外に発信するとともに、地域資源を活かした産業の活性化や将来を見据えた都市基盤整備事業を展開し、活力と魅力あるまちづくりを推進します。

【施策分野】

歴史あふれるまちづくりの推進
産業の活性化
都市基盤の整備

II 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

子育て支援、教育環境整備、健康づくりや福祉・医療の充実に取り組むとともに、防災・防犯などへの対応を進め、誰もが安心・安全・健康に暮らすことのできるまちづくりを推進します。

【施策分野】

少子化対策・子育て支援
健康づくりの推進
高齢者が安心して暮らせる体制の充実

障がい者福祉の充実
地域福祉の充実
地球温暖化防止対策・資源循環の推進
生活の安心・安全の確保
消防力の強化
ライフラインの強化
学校教育の充実
生涯学習の推進
生涯スポーツの振興

Ⅲ 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

まちづくりを進める上で、市民の方々の信頼と協働は不可欠であり、市民参画の機会や場の創設など、市民の声が届くまちづくりを進めます。また、多様性を認め合い、平和・人権・男女共同参画に積極的に取り組むとともに効率的で健全な行財政運営を推進します。

【施策分野】

市民協働の推進
人権・平和・男女共同参画の推進
行財政運営力の向上

(4) 計画の期間

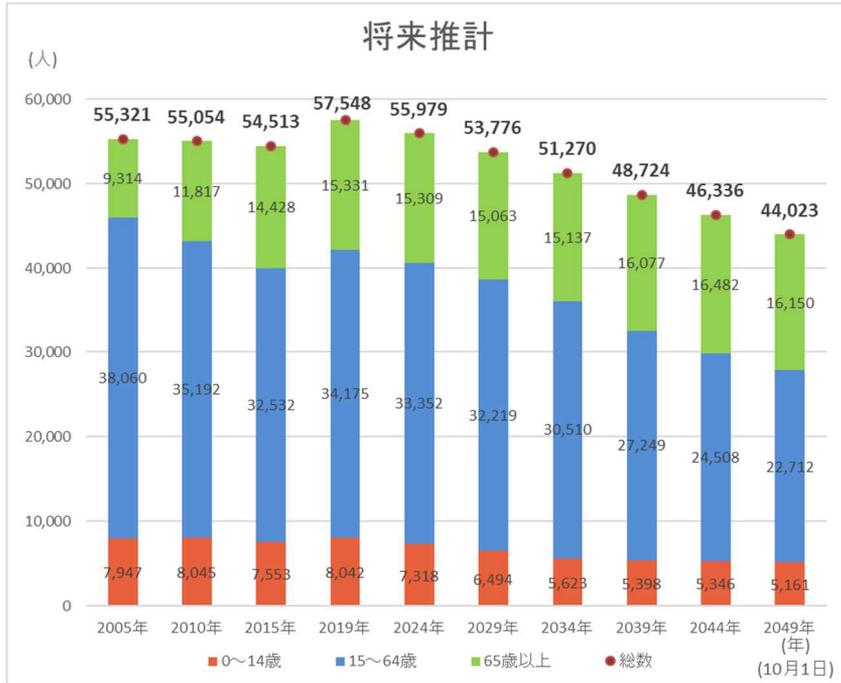
この計画は、まちづくりの課題へ迅速に対応するとともに、次代の発展への礎を築いていくため重点的・優先的に取り組む施策を明らかにし、令和2年度から令和6年度までの5か年度を計画期間とします。

なお、急激に変化する時代や環境の変化にスピード感を持って、しなやかに対応していくため、計画期間内においても毎年、見直しを行うものとします。

【基本フレーム（人口、土地利用）】

本計画を推進していく上で基本となる将来の人口推計と土地利用構想を、次のように設定します。

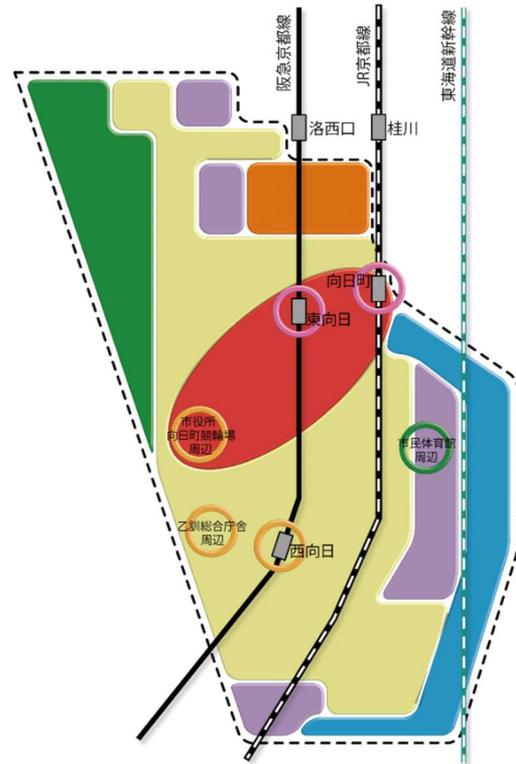
人口



※2010～2015年の自然動態及び社会移動を基に2024年以降を推計(住民基本台帳人口ベース)(合計特殊出生率については、率増加傾向を考慮し2024年までは2013～2017年平均1.45とし、その後2010～2014年平均1.33が続くものとする。)

土地利用

中心にぎわいゾーン	住環境との調和を図りつつ、幹線道路沿いや鉄道駅を中心に商業・業務・サービス等の多様な生活利便施設が集積し、街中を往来する人々でにぎわう市の中心となるゾーン
交流にぎわいゾーン	広域的な商業・業務施設や宿泊施設など、近隣都市や広域からの来訪者のニーズも充足する機能が集積したゾーン
住居地ゾーン	うるおい空間や防災機能の充実した市民が安全で快適に生活できる居住地としてのゾーン
産業ゾーン	京阪神大都市に近く、幹線道路沿道という立地条件を活かした工業・流通業の集積地として、また、新たな産業を創出する場として、本市のものづくりを支えるゾーン
丘陵緑地ゾーン	豊かな自然緑地及び歴史・文化資源を保全・活用し、市民や来訪者のレクリエーションの場としてのゾーン
維持活用ゾーン	都市近郊農業の場として、また、新たな産業(農産業含む)や雇用の場の創出を図る際の余力として、適切な維持管理とまちの活性化に向けた都市的な利用も検討するゾーン



施策の柱 1

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

《施策分野 1》歴史あふれるまちづくりの推進

《施策分野 2》産業の活性化

《施策分野 3》都市基盤の整備

＜施策分野1＞歴史あふれるまちづくりの推進

施策1 歴史・文化資源の整備と活用

■基本方向

○史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群等市内に所在する文化財の保護及び積極的な整備・活用に努め、歴史・文化資源を活かしたまちづくりを推進し、未来に継承します。

■取組及び目標

取組及び目標
史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群の整備 …朝堂院公園来訪者数 【H30：8,455人 → R6：10,000人】
国登録有形文化財旧上田家住宅の整備 →国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 …旧上田家住宅来訪者数 【R6：4,500人 6,000 人】

R2完了

R3改訂

R4改訂

R4達成

目標数値
の見直し

施策2 観光振興の推進

■基本方向

- 「観る・食べる・買う」を充実させるとともに、国内外から積極的に観光客を誘致し地域経済の活性化を図るため、ハード・ソフト両面での総合的、多角的な観光施策を推進します。

■取組及び目標

取組及び目標
向日市観光交流センターにおける観光誘客のための事業の実施 …来館者数【H30：－ → R6：92,000人】 …向日市観光人材育成プログラム受講者数 【R1：26人 → R6：200人(R1～6累計)】
「竹の径」来訪者のための憩いの空間整備
土産等特産品の開発・認定 …開発・認定件数【H30：7件(H27～30累計) → R6：30件(H27～R6累計)】
ホテル等の複合型宿泊施設の誘致事業の推進
観光入込客数【H30：510,000人 → R6：765,000人】
観光消費額【H30：150,000千円 → R6：338,000千円】

目標の変更

施策3 まちの魅力の戦略的発信

■基本方向

○ふるさと向日市に対する理解と愛着を深められるよう、まちの魅力を様々なツールを有効に活用し、戦略的に発信します。

■取組及び目標

取組及び目標
SNS（LINE@、Facebook等）による情報発信力の強化 …LINE@及びFacebookに対する満足度(アンケート結果) 【LINE@ R1：2.92 → R6：3.40、Facebook R1：2.91 → R6：3.40】
「向日市いいところPR隊たけのこりん」による情報発信の充実 …たけのこりんのイベント等への登場回数【H30：－ → R6：50回】
本市に対する市民の定住意向の割合【R1：76.7% → R6：80%以上】

◀施策分野2▶産業の活性化

施策1 商工業の活性化

■基本方向

○歴史を活かしたまちづくりの施策と連携しながら、向日市商工会や金融機関とともに、商工業者の育成や経営安定を支援する取組を推進し、市内商工業の振興、にぎわいの創出を図ります。

■取組及び目標

取組及び目標	
顧客に愛される魅力的な店づくりへの経営支援 …経営指導数【H30：1,400件 → R6：H30実績比10%増】	R2達成 R3達成 R4達成
創業希望者へのきめ細かな支援 …創業件数【H30：3件 → R6：20 30 35件（R2～6累計）】	R4達成 目標数値の見直し

施策2 農業の活性化

■基本方向

○新鮮で安心・安全な農産物を提供するために地産地消を推進するとともに、担い手の育成や新たなブランド農産品の開発支援、農業資源を活用した農商工の連携を推進し、やりがいのある農業経営を支援します。

■取組及び目標

取組及び目標	
地元農産物の販路拡大と地産地消の促進 …向日市観光交流センターにおける地元農産物の販売促進 【R3：売上額 約 960 万円 → R6：R3 実績比 10%増】	R 4 改訂 R 4 達成
耕作放棄地の防止施策や放置竹林対策の実施 …市民ボランティアによる竹林保全 【H30：未実施 → R6：2 箇所】	R 2 達成 R 4 達成
農商工の連携による特産品の開発への支援 …特産品の開発 【H30：0 件 → R6：2 件(R2～6 累計)】	

◀施策分野3▶都市基盤の整備

施策1 道路整備の推進

■基本方向

- 都市計画道路や幹線市道の整備を推進することで幹線道路のネットワークを構築し、活力と魅力あるまちを目指します。
- 市民生活に密着した生活道路・細街路の整備を推進することで、安全で快適な住環境づくりを目指します。

■取組及び目標

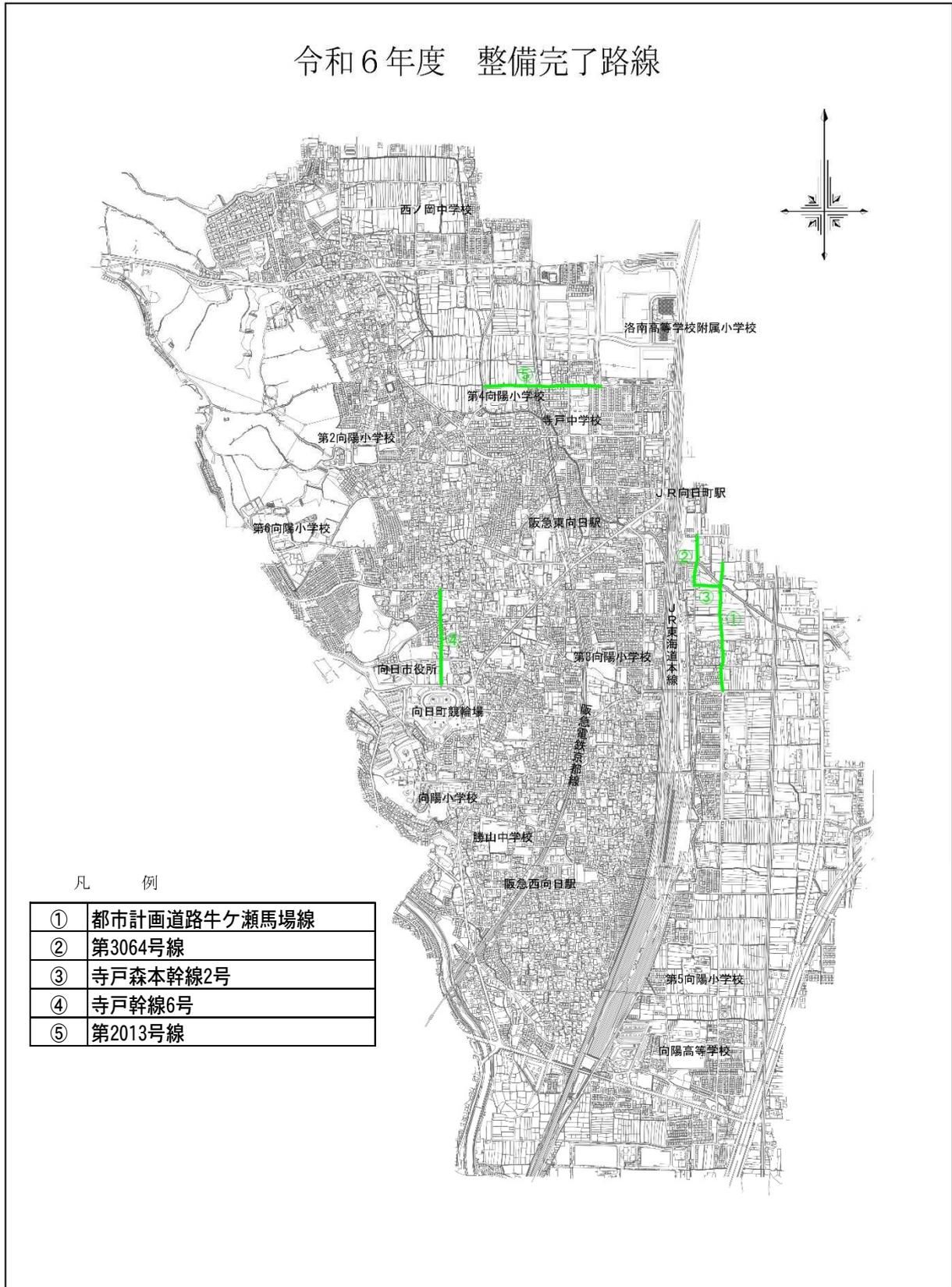
取組及び目標
都市計画道路及び幹線市道の整備 …整備路線【都市計画道路牛ヶ瀬馬場線、第3064号線、寺戸森本幹線2号、寺戸幹線6号、第2013号線（R6）】
生活道路・細街路の整備 …【10路線整備完了（R2～6累計）】
交通安全対策の一層の推進 …通学路【10箇所整備完了（R2～6累計）】 …自転車通行レーンの整備【1路線整備完了（R2～6累計）】
ゾーン30*1区域の拡大 …【H30：1箇所22.4ha → R6：2箇所30ha】

※図1及び図2参照

*1 ゾーン30

…生活道路における歩行者等の安全を確保するため、区域（ゾーン）を定めて時速30キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路の安全対策のことをいいます。

図1 令和6年度 整備完了路線



施策2 快適で安全便利なまちづくり

■基本方向

○アクセス拠点の整備等、市民の利便性の向上と産業・観光の振興を図るとともに、都市計画制度を活用した快適で安全便利なまちづくりを推進します。

■取組及び目標

取組及び目標
土地利用の転換による事業所の誘致事業の推進
幹線道路沿道のにぎわい創出に向けた都市計画変更
ぐるっとむこうバスをはじめとする公共交通の利用促進
歴史探索に利用できる公園整備
地籍調査の推進 …地籍整備率【H30：2.5% → R6：10%】
空家等対策計画の策定、空家対策条例の制定 →空家等対策計画の推進
地域特性に応じたまちづくり計画等の支援
名神高速道路スマートインターチェンジ*1開設事業の推進

R4改訂

*1 スマートインターチェンジ

… 高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジのことをいいます。

施策3 駅周辺の都市基盤整備

■基本方向

- JR向日町駅周辺を整備し、駅への利便性や安全性を向上させるとともに、中心にぎわいゾーンへの都市機能の誘導を図ることで、まちの活性化を図ります。
- 阪急東向日駅について、「古都のむこう、魅力のふるさと」にふさわしい整備を行います。
- 阪急京都線の連続立体交差事業の検討を行い、阪急東向日駅周辺の都市基盤整備を推進します。

■取組及び目標

取組及び目標
JR向日町駅周辺整備事業の推進 …東西自由通路・駅前広場の整備 …市街地再開発事業の事業化 …駅周辺における安全対策の調査・検討
阪急東向日駅周辺整備事業の推進
阪急京都線連続立体交差事業の事業化に向けた検討

施策の柱 2

人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

《施策分野 1》少子化対策・子育て支援

《施策分野 2》健康づくりの推進

《施策分野 3》高齢者が安心して暮らせる体制の充実

《施策分野 4》障がい者福祉の充実

《施策分野 5》地域福祉の充実

《施策分野 6》地球温暖化防止対策・資源循環の推進

《施策分野 7》生活の安心・安全の確保

《施策分野 8》消防力の強化

《施策分野 9》ライフラインの強化

《施策分野 10》学校教育の充実

《施策分野 11》生涯学習の推進

《施策分野 12》生涯スポーツの振興

＜施策分野1＞少子化対策・子育て支援

施策1 安心して産み育てる体制づくり

■基本方向

○安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境づくりを推進します。

■取組及び目標

取組及び目標	
幼児教育・保育のベストマッチを推進 …待機児童 【待機児童0人を継続】	R4改訂 R4達成
病児病後児保育所の開設 …病児病後児保育所数【H30：1か所 → R2：2か所】	R2完了
子ども虐待の未然防止対策の推進 …家庭児童相談室の機能強化【R1：虐待対応専門員未配置 → R4：配置】	R4達成
放課後児童健全育成事業の推進 …【入会要件を充たす全ての児童の受入れを維持】	R4改訂 R4達成
乳幼児健診全対象者に子育てに関する支援を実施 …乳幼児健診未受診者の面接割合【H30：72.2% → R6：100%】	R3達成 R4達成
伴走型相談支援の実施 … <u>妊娠届出時、妊娠8か月頃（希望者のみ）、出生後の面談実施割合</u> 【 <u>面談の実施割合100%を維持</u> 】	取組及び 目標の追加

＜施策分野2＞健康づくりの推進

施策1 生活習慣病予防による健康生活への支援

■基本方向

- 市民が主体的に健（検）診を受け、生活習慣の改善等の健康づくりに取り組めるよう支援します。
- 生活習慣病予防と介護予防との一体的な健康づくりを推進します。

■取組及び目標

取組及び目標	
特定健診の受診率向上 …受診率（向日市国民健康保険実施分）【H30：47.9% → R5：55%】	
特定保健指導の実施 …実施率（向日市国民健康保険実施分）【H30：59.1% → R5：65%以上】	R3達成 R4達成
糖尿病など生活習慣病の重症化予防 …糖尿病の保健指導を実施した割合 【H30：60.1% → R5：65%以上】	R2達成
長寿健康診査の受診結果を活用した介護予防 …長寿健康診査受診率【H30：52.2% → R6：65%】	
がん検診の受診勧奨、がん予防の啓発 …大腸がん検診受診率【H30：12.1% → R6：14.0%】 …乳がん検診受診率【H30：10.9% → R6：14.0%】	
自発的な健康づくりの推進 …健康ポイント事業達成者数【H30：61人 → R6：200人】	R3改訂

＜施策分野3＞高齢者が安心して暮らせる体制の充実

施策1 地域包括ケアシステム及び認知症施策の推進

■基本方向

○地域全体で高齢者を支える地域包括ケアシステムの機能強化を図るとともに、認知症に対する市民の理解を深め、認知症の早期発見・早期対応への取組を推進します。

■取組及び目標

取組及び目標	
<p>生活支援コーディネーター*1と協議体の設置による生活支援体制づくり …住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数 【H30：2か所 → R6：1821か所】</p>	<p>R3達成</p> <p>R4改訂</p> <p>R4達成</p> <p>目標数値の見直し</p>
<p>認知症高齢者を支える体制づくり …認知症サポーター*2数【H30：8,000人 → R6：9,500人】 …見守りSOSネットワーク*3協力事業所(登録事業所数)【H30：108 → R6：130】</p>	
<p>認知症初期集中支援システムによる早期発見・早期対応への取組の推進 …認知症初期集中支援チームの周知媒体数【H30：2 → R6：5】</p>	<p>R4達成</p>

*1 生活支援コーディネーター

… 別名「地域支え合い推進員」といいます。高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす人のことをいいます。

*2 認知症サポーター

… 認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職場で認知症の人や家族に対して出来る範囲での手助けをする人のことをいいます。

*3 見守りSOSネットワーク

… 認知機能が低下した高齢者が行方不明になった際に早期発見・保護を含め地域全体で捜索する体制のことをいいます。

◀施策分野4▶障がい者福祉の充実

施策1 安心して暮らし続けられる共生社会の実現

■基本方向

○障がいの有無にかかわらず、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる施策の充実に努めます。

■取組及び目標

取組及び目標	
相談支援体制の強化 …計画相談支援 作成率【H30：100% → R6：100%】	R2達成 R3達成 R4達成
地域での生活を支援する福祉サービスの充実 …就労移行支援事業の利用者数【R1：11人 → R6：15人】	R3達成 R4達成
手話言語条例の啓発・推進 …事業所向けの啓発事業【H30：未実施 → R6：実施】	R2達成 R3達成 R4達成

＜施策分野5＞地域福祉の充実

施策1 福祉のまちづくりの推進

■基本方向

○市民一人一人がご近所や地域で助け合い、支え合えるまちづくりを進めます。

■取組及び目標

取組及び目標	
地域共生社会実現サポート事業の推進 …実施事業所数【R6：14事業所（R2～R6累計）】	R2達成 R4改訂
地域の見守りネットワーク事業の推進 …協定事業者数【H30：10事業者 → R6：15 5 17事業者】	R4達成 目標数値の見直し

〈施策分野6〉地球温暖化防止対策・資源循環の推進

施策1 持続可能な循環型社会の実現

→

施策1 **ゼロカーボンシティの実現**

施策の修正

■基本方向

○ごみの減量化や資源再利用の取組を強化するとともに、地球温暖化をはじめとする環境問題に取り組めます。

→

○将来にわたって、恵み豊かな自然や文化、都市環境を次世代に引き継いでいくため、ゼロカーボン（脱炭素）への取組を強化します。

基本方向の修正

■取組及び目標

取組及び目標	
市役所資源ごみ終日回収ステーションの拡充	改訂後の施策2へ移行
家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制 …ごみ排出量【H30：531g/日・人 → R6：490g/日・人】	改訂後の施策2へ移行
ごみ分別の周知徹底及びごみ袋透明化などの実施	改訂後の施策2へ移行
太陽光など再生可能エネルギーの利用推進 …戸建住宅の太陽光発電設備設置件数【R2：883件→R12：1,800件】	目標数値の追加
公用車における電気自動車（EV）の導入 …公用車導入台数【R2：0台→R12：40台】	取組及び目標の追加
公共施設におけるLED照明の導入推進 …LED照明導入率【R3：55%→R12：100%】	取組及び目標の追加
市役所新庁舎のゼロエネルギービルディング*1による整備 …市役所新庁舎の省エネルギー化	R2完了

*1 ゼロエネルギービルディング

… 快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことをいいます。

施策2 ごみの減量と資源化の推進

施策の追加

■基本方向

○ごみの減量と資源化への取組を強化し、持続可能な循環型社会を目指します。

基本方向の追加

■取組及び目標

取組及び目標	
市役所資源ごみ終日回収ステーションの拡充	R3完了 施策1から移行
家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制 …ごみ排出量 【H30 : 531 g/日・人 → R6 : 490 g/日・人】	R4達成 施策1から移行
ごみ分別の周知徹底及びごみ袋透明化などの実施	施策1から移行
古紙の回収推進 …古紙回収量【R3 : 0 t/年→R12 : 747 t/年】	取組及び 目標の追加

〈施策分野7〉生活の安心・安全の確保

施策1 災害対策の充実

■基本方向

- 自助・共助・公助の連携によりあらゆる災害に対する備えが強化され、誰もが安心して暮らすことのできるまちを目指します。
- 地震や大雨、台風などの災害に対する自助意識の醸成と高揚を図り共助を高めます。
- 情報伝達体制の強化や避難支援体制の整備、避難所運営体制の充実等、災害時の市民の安心・安全を守る取組を推進します。
- 局地化、激甚化する降雨にも対応するため、雨水幹線整備を進めるとともに、既存小規模排水路の改善等により、更なる浸水安全度の向上に努めます。

■取組及び目標

取組及び目標	
防災マップの周知 …防災出前講座・出前授業の実施回数・参加人数 【H30：17回・631人 → R6：20回・700人】	
自主防災組織の育成支援及び消防団との連携強化	
桂川・小畑川氾濫時などにおける情報伝達体制の強化	
要支援者に対する自主防災組織や消防団、民生委員などによる避難支援体制の整備	
地域における避難所運営訓練の実施 …訓練回数【毎年1回実施】	R2達成
	R4達成
災害備蓄物資の分散配備 …配備箇所数【H30：17か所 → R6：27か所】	R2達成
	R3達成
	R4完了
土砂災害特別警戒区域対策の推進	
浸水対策下水道雨水幹線等の整備の促進 …和井川1号幹線の整備完了【R3：完了】	R3改訂
浸水対策下水道雨水排水路等の整備の促進 …東野辺地区雨水バイパス整備完了【R4 R5：完了】 …前小川の整備完了【R5：完了】	R3完了
	R4改訂
	目標年度の見直し
雨水タンクの助成制度の推進 …設置数【H30：13基 → R6：50基(R2～6累計)】	

施策2 防犯力の強化

■基本方向

- 地域力を活かした市民ぐるみの防犯運動を推進します。
- 防犯カメラやIoT技術を活用して犯罪の未然防止を図るなど、地域の防犯力を高めます。

■取組及び目標

取組及び目標	
地域の防犯ボランティア団体との連携充実	
小型電波発信機やスマートフォンの位置情報機能など、IoT技術を活用した見守りネットワークの構築	R2完了
通学路や地下道、幹線道路、公園、分別収集ステーションなどへの防犯カメラ整備促進 …防犯カメラ稼働台数【H30：32台 → R6：300台】 …自治会等への防犯カメラ整備補助による稼働台数【H30：3台 → R6：13台】	R2完了

◀施策分野8▶消防力の強化

施策1 防火体制と救急救助体制の充実

■基本方向

○自主防災組織や消防団活動を支援するとともに、市民一人一人の救急救命に関する知識を深め、技術の向上に努めることなどによって、火災や事故などの災害への対応能力向上を図ります。

■取組及び目標

取組及び目標
自主防災組織や自治会・町内会での消火器設置補助
消防団による地域行事における警戒活動の実施
救急講習受講の啓発
火災警報器等防火機器普及促進の啓発
向日消防署新庁舎整備

R3完了

◀施策分野9▶ライフラインの強化

施策1 上下水道事業の安定経営

■基本方向

- 水道施設の計画的な整備や財源の確保、更なる経営改善に努め、運営基盤を強化します。
- 水道施設を強化し、災害時や緊急時でも安全で良質な水を安定供給します。
- 下水道施設の長寿命化を図るため、予防保全型の維持管理*1を行います。

■取組及び目標

取組及び目標
水道料金の見直し
水道管路の耐震化 …重要な管路（基幹管路）の耐震適合率【H30：25% → R6：40%】
下水道施設の長寿命化の推進 …マンホール等管路施設の内部の点検及び調査【年間300箇所】

R2完了

*1 予防保全型の維持管理

- … 汚水管及びマンホール等の管路施設の損傷を早期に見つけ、事故や大規模な修繕に至る前に対策を実施する管理方法のことをいいます。

〈施策分野 10〉学校教育の充実

施策 1 豊かな学びの創造と確かな学力の育成

R4改訂

■基本方向

○児童生徒が学ぶことの意義や楽しさを感じられる多様な学びの実現に努めるとともに、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行い、確かな学力*1をはぐくむ教育を推進します。

■取組及び目標

取組及び目標
「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善 …授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていた子どもの割合 【H30：小学4年生（82.9%）、中学2年生（90.6%） → R6：増加】
I C Tを効果的に活用した授業の実施
小中の接続を重視した外国語教育の実施 …英語が好きな子どもの割合 【H30：中学2年生（63.3%） → R6：中学2年生（80%）】
伝統や文化、芸術に関する教育の推進
ふるさと向日市への愛着と誇りをはぐくむ「ふるさと学習」の充実 …今住んでいる地域の自然や歴史について関心がある子どもの割合 【H30：小学4年生（72.4%） → R6：小学4年生（80%）】
読書活動を通じた創造力・表現力等の育成 …読書が好きな子どもの割合 【H30：小学4年生（69.8%）、中学2年生（66.3%） → R6：80%】

*1 確かな学力

… 「基礎的・基本的な知識・技能の習得」「知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの要素が統合された学力のことをいいます。

■基本方向

- 一人一人の尊厳と人権が尊重され、個性の違いや多様性を認め合い、主体的に行動し、自らの能力を最大限に発揮することができる教育を推進します。
- 多様な考えや価値観に触れることを通じて、人を思いやり尊重する心を育てるとともに、自らの考えや思いを伝えながら感性や情緒、創造力や表現力をはぐくみます。
- すべての児童生徒が安心して通うことができ、楽しく過ごすことができる学校づくりに取り組みます。

■取組及び目標

取組及び目標
<p>あらゆる人権問題の解決に向けて、自ら考え行動できる児童生徒の育成 …人が困っているときは進んで助けようとする子どもの割合 【H30：小学4年生（90.1%）、中学2年生（79.4%） → R6：増加】</p>
<p>道徳教育の推進、体験活動や読書活動の充実 …人の気持ちが分かる人間になりたいと思う子どもの割合 【H30：小学4年生（94.9%）、中学2年生（96.0%） → R6：増加】</p>
<p>読書活動を通じた創造力・表現力等の育成 …読書が好きな子どもの割合 【H30：小学4年生（69.8%）、中学2年生（66.3%） → R6：80%】</p>
<p>障がいのある子どもの自立や社会参加を目指した特別支援教育の充実</p>
<p>授業のユニバーサルデザイン化など一人一人を大切にした指導の充実</p>
<p>いじめや暴力行為の防止対策の充実</p>
<p>不登校の子どもへのきめ細やかな支援の充実 …不登校の児童生徒の割合 【H30：小学校（1.38%）、中学校（4.33%） → R6：減少】</p>
<p>保幼小、小中等の校種間連携・接続の充実</p>

■基本方向

- 自然災害や事故などの多様な危機から子どもを守り、いかなる事態においても子どもたちの学びを止めない危機管理体制を整備します。
- すべての子どもが将来に希望をもって成長していけるように、学びと生活の支援が充実した居場所としての学校づくりに取り組みます。
- 強い使命感と高い専門性を持つ教員の育成を図り、児童生徒が明るくいきいきと学ぶ魅力ある学校づくりを目指します。
- 子どもの豊かな成長を支える教職員の資質能力の向上を図ります。

■取組及び目標

取組及び目標	
学校危機管理・安全対策の充実	
学校施設個別計画を踏まえた改修等の実施	
トイレ改修の計画的な推進	R2完了
バリアフリー改修の推進 …全小中学校のバリアフリースイレ、スロープ等による段差解消等の改修 【R7：完了】	R4改訂
教職員の資質能力の向上に向けた、多様な教職員研修の充実	
教育の質の向上と子どもたちの豊かな成長を目指す教職員の働き方改革の推進	

施策5 学校・家庭・地域の連携・協働による学校の教育力の向上

R4改訂

■基本方向

- 保護者や地域社会と連携・協働しながら、未来の創り手となる子どもの資質能力をはぐくむ「社会に開かれた教育課程」の実現を目指します。
- 次代の社会の担い手としての責任を自覚し、現代社会が抱える課題に関心をもって、主体的に社会参画できる資質と能力をはぐくみます。

■取組及び目標

取組及び目標
環境や情報などに係る現代的課題に対する関心や理解を深める教育の充実 …新聞やテレビのニュースに関心がある子どもの割合 【H30：中学2年生（63.3%） → R6：中学2年生（80%）】
コミュニティ・スクール*1導入についての検討 →コミュニティ・スクールの導入準備 → コミュニティ・スクールの導入【R5】

R4改訂

取組の見直し

*1 コミュニティ・スクール

… 地域住民や保護者等が学校運営に参画する仕組みとして、学校運営協議会制度を導入した学校のことをいいます。

◀施策分野 11▶生涯学習の推進

施策 1 生涯学習環境の充実

■基本方向

○市民が生涯にわたり、多様な学習活動を行うことができるよう、自主的、自発的な学習活動を支援するとともに、学習機会の提供、学習の成果を活かす場や機会の充実に努めます。

■取組及び目標

取組及び目標
ふるさと向日市の歴史を活かした講座等多様な学習機会の提供
社会教育施設の特色を活かした学習機会と学習成果を活かした活動の場の充実

施策2 家庭・地域社会の教育力の向上

■基本方向

- 家庭教育はすべての教育の出発点であり、その担い手である保護者自身が学ぶための学習機会の充実に努めます。
- 学校・家庭・地域社会が連携して、様々な活動を通して地域の絆を強め、地域全体で子どもたちをはぐくむ環境づくりを推進します。

■取組及び目標

取組及び目標
家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に応じた家庭教育に関する学習機会の提供
地域学校協働活動の推進等、地域社会の教育力の向上

施策3 市民文化の振興

■基本方向

- 市民の自主的な芸術や文化活動に対する支援を行うとともに、文化事業の充実を図る等、優れた芸術文化に触れる機会の提供に努めます。
- 本市の多様な歴史を活かした文化芸術資源を掘り起こし、新たな魅力を創出します。

■取組及び目標

取組及び目標
新たな市民会館を文化芸術振興の拠点として活用
文化芸術資源を活かした市民と来訪者の交流の創出 …文化資料館入館者数【R1：15,337人 → R6：19,000人】
公共施設における貸館サービスの充実 …貸館施設予約・決済システムサービスの実施【R6：完了】

R4改訂

◀施策分野 12▶生涯スポーツの振興

施策 1 スポーツ活動の推進

R4改訂

■基本方向

○スポーツを「する」「みる」「ささえる」*1を通じたスポーツ人口の拡大を目指し、市民が健康で心豊かに暮らせるよう、市民一人一人のライフステージに応じたスポーツ活動の推進とスポーツに親しめる環境の充実に努めます。

■取組及び目標

取組及び目標
公益財団法人向日市スポーツ文化協会等との連携によるライフステージに応じたスポーツ活動の推進
防災拠点としての機能を備えた多目的グラウンドの整備検討
成人の週1回以上のスポーツ実施率【R1：52.2% → R6：65%】 →成人がスポーツを実施する機会の充実 …成人向けスポーツ教室の開催【R1：36回→R6：60回】

R4改訂

*1 「する」「みる」「ささえる」

… 文部科学省が策定する「第3期スポーツ基本計画」において示されている、スポーツの捉え方の概念。スポーツは「する」「みる」「ささえる」という様々な形での「自発的な」参画を通して、「楽しさ」や「喜び」を感じることに本質を持つもの、として捉えることとされています。

施策の柱 3

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

＜施策分野 1＞市民協働の推進

＜施策分野 2＞人権・平和・男女共同参画の推進

＜施策分野 3＞行財政運営力の向上

＜施策分野1＞市民協働の推進

施策1 市民のまちづくり参加の仕組みの構築

■基本方向

○まちづくりの取組及び事業計画の企画・立案段階から市民の意見や意向を把握し、参画できる仕組みを構築します。

■取組及び目標

取組及び目標
誰もがわかりやすく、利用しやすいホームページの作成や広報紙の充実
地域コミュニティの活性化 …自治会加入率【H30：65.5% → R6：増加】
市民の主体的なまちづくり活動への支援
市民活動活性化のための情報交換ネットワークの構築 …【交流・連携を主とした情報交換を行う団体数：R3：20団体 → R6：40団体】

R3改訂

施策2 市民交流の推進

■基本方向

○友好交流を通じた「ふるさと向日市」の再発見につなげる事業を展開するとともに、市民が市民交流に意欲を持ち市民同士が自ら交流事業を行えるまちを目指します。

■取組及び目標

取組及び目標
幅広い分野における都市間交流の推進
国際交流を通じた異文化理解の推進

◀施策分野2▶人権・平和・男女共同参画の推進

施策1 多様性を認め合う社会の実現

■基本方向

○市民一人一人がお互いの人権を尊重し合い共に生きることができるよう、人権について、学び、考え、実践していくことにより、人権という普遍的文化の構築を目指して人権教育・啓発事業に取り組むとともに、世界平和都市宣言の理念の実現に向け、平和施策を推進します。

■取組及び目標

取組及び目標
「向日市人権教育・啓発推進計画」の推進
京都府や近隣市町村と連携した人権教育・啓発の推進
平和行動計画に基づいた事業の展開

施策2 男女共同参画社会の実現

■基本方向

○男女の人権が等しく尊重され、あらゆる場において性別にかかわらず誰もがいきいきと暮らし活躍することができる男女共同参画社会の実現を目指します。

■取組及び目標

取組及び目標	
女性活躍推進事業の充実 …女性活躍センター団体等登録数 【H30：21 → R6：50 65 】	R2達成 R3達成 R4達成 目標数値の見直し
ワーク・ライフ・バランスの普及・推進	

◀施策分野3▶行財政運営力の向上

施策1 健全で持続可能な行財政運営

■基本方向

○将来に渡って安定した行政サービスを行えるよう、変化する社会情勢や多様な市民ニーズに対応できる効果的・効率的な行財政運営を進めます。

■取組及び目標

取組及び目標	
市役所新庁舎の整備	R2完了
住民票交付場所の拡大と公金納付の利便性向上 …住民票の交付機及び公金収納機設置【令和2年度新庁舎開設に合わせ開始】 →公金納付の利便性向上 …市役所窓口でのクレジットカード・電子マネーによるキャッシュレス決済の実施 【R6：完了】	R3完了 R4改訂
健全財政の維持	

第2次ふるさと向日市創生計画 令和5年度見直し箇所 一覧

計画ページ	施策名	見直し事項	見直し案	現行記述	見直し理由	所管課
6	歴史・文化資源の整備と活用	取組及び目標	国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 …旧上田家住宅来訪者数 【R6: 6,000人】	国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 …旧上田家住宅来訪者数 【R6: 4,500人】	目標を前倒して達成したことにより、目標値を上方修正する。	文化財調査事務所
7	観光振興の推進	取組及び目標	土産等特産品の開発・認定 …開発・認定件数 【H30: 7件(H27~30累計) →R6: 30件(H27~R6累計)】	土産等特産品の開発 …開発件数 【H30: 7件(H27~30累計) →R6: 30件(H27~R6累計)】	すでに販売されている商品で土産等特産品になり得るものもあるため、開発件数に加え、既存商品の土産物認定の件数を指標に追加する。開発されたお土産品や、市の認定特産品等のPRを行い、市外における一層の流通・販路拡大に取り組む。	企画広報課
9	商工業の活性化	取組及び目標	創業希望者へのきめ細かな支援 …創業件数 【H30: 3件→R6: 35件(R2~6累計)】	創業希望者へのきめ細かな支援 …創業件数 【H30: 3件→R6: 20件(R2~6累計)】	令和4年度中に当初の目標数を達成したため、目標件数を上方修正する。	産業振興課
17	安心して産み育てる体制づくり	取組及び目標	伴走型相談支援の実施 …妊娠届出時、妊娠8か月頃(希望者のみ)、出生後の面談実施割合 【面談の実施割合100%を維持】	—	国による「伴走型相談支援」及び「出産・子育て応援給付金」の一体的実施事業の実施に伴い、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てを行うことができるよう、面談等による伴走型相談支援の充実を図るため。	健康推進課
19	地域包括ケアシステム及び認知症施策の推進	取組及び目標	生活支援コーディネーターと協議体の設置による生活支援体制づくり …住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数 【H30: 2か所→R6: 21か所】	生活支援コーディネーターと協議体の設置による生活支援体制づくり …住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数 【H30: 2か所→R6: 18か所】	令和4年度で目標値を達成したことにより、集いの場の数を更に増やし、住民主体の介護予防に資する取組を、より一層充実させる。	高齢介護課
21	福祉のまちづくりの推進	取組及び目標	地域の見守りネットワーク事業の推進 …協定事業者数 【H30: 10事業者→R6: 17事業者】	地域の見守りネットワーク事業の推進 …協定事業者数 【H30: 10事業者→R6: 15事業者】	令和4年度で目標値を達成したことにより、見守りネットワーク事業に協力していただける事業所数を更に増やし、地域で助け合い、支え合えるまちづくりへの取組を推進する。	高齢介護課
22	持続可能な循環型社会の実現	施策	施策1 ゼロカーボンシティの実現	施策1 持続可能な循環型社会の実現	市制施行50周年を記念し、令和4年10月に『向日市ゼロカーボンシティ宣言』を行い、市民・事業者・行政の「オール向日市」でゼロカーボンシティ実現のための施策に取り組むこととしたため。	環境政策課
22	持続可能な循環型社会の実現	基本方向	将来にわたって、恵み豊かな自然や文化、都市環境を次世代に引き継いでいくため、ゼロカーボン(脱炭素)への取組を強化します。	ごみの減量化や資源再利用の取組を強化するとともに、地球温暖化をはじめとする環境問題に取り組めます。	ゼロカーボンシティの実現に向けて、基本方向を明らかにするため。	環境政策課

計画ページ	施策名	見直し事項	見直し案	現行記述	見直し理由	所管課
22	持続可能な循環型社会の実現	取組及び目標	太陽光など再生可能エネルギーの利用推進 …戸建住宅の太陽光発電設備設置件数 【R2:883件→R12:1,800件】	太陽光など再生可能エネルギーの利用推進	ゼロカーボンシティ実現に向けて、施策のより一層の推進を図るため、市民に対する具体的取組と、数値指標目標を明らかにする。	環境政策課
22	持続可能な循環型社会の実現	取組及び目標	公用車における電気自動車(EV)の導入 …公用車導入台数 【R2:0台→R12:40台】	—	ゼロカーボンシティ実現に向けて、施策のより一層の推進を図るため、具体的取組を追加する。	環境政策課／総務課
22	持続可能な循環型社会の実現	取組及び目標	公共施設におけるLED照明の導入推進 …LED照明導入率 【R3:55%→R12:100%】	—	ゼロカーボンシティ実現に向けて、施策のより一層の推進を図るため、具体的取組を追加する。	環境政策課
23	ごみの減量と資源化の推進	施策	施策2 ごみの減量と資源化の推進	—	「施策分野6 地球温暖化防止対策・資源循環の推進」における、施策内容の見直しのため。	環境政策課
23	ごみの減量と資源化の推進	基本方向	ごみの減量と資源化への取組を強化し、持続可能な循環型社会を目指します。	—	ごみの減量と資源化への取組を進めていくため、基本方向を明らかにする。	環境政策課
23	ごみの減量と資源化の推進	取組及び目標	※施策1から削除し、改訂後の施策2へ移行	市役所資源ごみ終日回収ステーションの拡充《R3完了》	「施策分野6 地球温暖化防止対策・資源循環の推進」における、施策内容の見直しのため。	環境政策課
23	ごみの減量と資源化の推進	取組及び目標	※施策1から削除し、改訂後の施策2へ移行	家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制 …ごみ排出量 【H30:531g/日・人→R6:490g/日・人】	「施策分野6 地球温暖化防止対策・資源循環の推進」における、施策内容の見直しのため。	環境政策課
23	ごみの減量と資源化の推進	取組及び目標	※施策1から削除し、改訂後の施策2へ移行	ごみ分別の周知徹底及びごみ袋透明化などの実施	「施策分野6 地球温暖化防止対策・資源循環の推進」における、施策内容の見直しのため。	環境政策課
23	ごみの減量と資源化の推進	取組及び目標	古紙の回収推進 …古紙回収量 【R3:0t/年→R12:747t/年】	—	資源循環を促進するため、具体的取組を追加し、数値指標目標を設定する。	環境政策課
24	災害対策の充実	取組及び目標	浸水対策下水道雨水排水路等の整備の促進 …東野辺地区雨水バイパス整備完了【R5:完了】	浸水対策下水道雨水排水路等の整備の促進 …東野辺地区雨水バイパス整備完了【R4:完了】	整備完了が遅れているため、完了年度の見直しを行うもの。	下水道課
32	学校・家庭・地域の連携・協働による学校の教育力の向上	取組及び目標	コミュニティ・スクールの導入【R5】	コミュニティ・スクールの導入準備	令和5年度中に、向日市立小中学校においてコミュニティ・スクールを導入するため、取組を改める。	学校教育課
41	男女共同参画社会の実現	取組及び目標	女性活躍推進事業の充実 …女性活躍センター団体等登録数 【H30:21→R6:65】	女性活躍推進事業の充実 …女性活躍センター団体等登録数 【H30:21→R6:50】	目標数を達成したことにより、目標値を上方修正する。	広聴協働課

第2次ふるさと向日市創生計画 令和4年度 取組及び目標 完了・達成一覧

計画 ページ	取組及び目標	令和4年度実績	所管
24	災害備蓄物資の分散 配備 ……配備箇所数 【H30:17か所 → R6:27か所】	完了 (R4) 北部・中部(市役所)・南部の防災拠点や、市内の避難所である市民体育館、及び各小中学校、コミセン、公民館等の28か所のほか、今年度オープンした市民会館、物集女城公園にも分散配備を行った。 【R4配備箇所数:30か所】	環境経済部

計画ページ	取組及び目標		令和4年度実績	所管
6	国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 …旧上田家住宅来訪者数 【R6:4,500人】	達成 (R4) ↓ 継続	【国登録有形文化財旧上田家住宅】 旧上田家住宅来訪者 令和4年度 7,512人(令和5年3月31日現在) ・貸室利用者 138組 6,729人(令和5年3月31日現在。上記の内数) ・向日市制施行50周年記念旧上田家住宅アートギャラリー展 8月19日～11月3日:1,712人(上記の内数) ・向日市制施行50周年記念・向日市教育150年記念 絵画コンクール 2月21日～3月5日:737人(上記の内数)	教育部
9	顧客に愛される魅力的な店づくりへの経営支援 …経営指導数 【H30:1,400件→R6: H30実績比10%増】	達成 (R4) ↓ 継続	向日市商工会経営支援員による事業者への訪問や窓口での相談を実施した。 新型コロナウイルスの影響で、感染症発生前と比較して、問い合わせや相談が増加している。 経営指導数 R4実績数:2,317件(R3実績数:2,555件) 市内の小規模事業者が、持ち味を活かした経営が出来るよう、向日市商工会が行う経営改善普及事業に対して助成を行った。 ①市内小規模事業者の経営(事業)計画書作成支援 (作成件数 R3:205件→R4:106件) ②経営力向上や事業分野ニーズに応じたセミナー・講習会の開催 (R3:13回→R4:14回) ③事業所に対する各種補助金・計画認定申請の支援 (採択件数 R3:184件→R4:83件)	環境経済部
9	創業希望者へのきめ細かな支援 …創業件数 【H30:3件→R6:20件 (R2～6累計)】	達成 (R4) ↓ 継続	創業者に対する補助金の交付と、専門家の経営指導による創業支援を行った。 R4新規創業:9件(R3:10件、R2:4件)⇒R2～R4累計:23件	環境経済部
10	地元農産物の販路拡大と地産地消の促進 …向日市観光交流センターにおける地元農産物の販売促進 【R3:売上額 約960万円→R6:R3実績比10%増】	達成 (R4) ↓ 継続	地元農産物の販売促進及び地産地消を推進するため、向日市観光交流センターに常設の農産物販売所の充実を図った。 なお、令和4年度においては、年2回実施した「向日市おうえん割引クーポン事業」の効果により、大幅に売上額が増加した。 また、12月にはJA京都中央東向日支店の跡地を使用し、地元生産農家者による野菜直売会を行い、地元農産物の販路拡大に努めた。 売上額 R4:約1,300万円(R3実績比:約35%増)	環境経済部
10	耕作放棄地の防止施策や放置竹林対策の実施 …市民ボランティアによる竹林保全 【H30:未実施→R6:2箇所】	達成 (R4) ↓ 継続	令和2年10月に発足した向日市竹林ボランティアにより、市が整備した適正管理モデル竹林2箇所に加え、寺戸大塚古墳付近の竹林について、引き続き、適正な整備に取り組んだ。 また、令和5年1月に農業委員会において、竹やぶの利用状況調査を行い、放置竹林所有者又は耕作者に対し、適切に管理するよう指導を行った。	環境経済部
17	幼児教育・保育のベストマッチを推進 …【待機児童0人を継続】	達成 (R4) ↓ 継続	保育を必要とする2歳児について、就労等により家庭での保育が困難になる場合、幼稚園において一時的に預かることで、安心して子育てができる環境を整備するため、保育を必要とする2歳児の預かりを行っている幼稚園に補助金を交付するなど、幼稚園と連携し待機児童対策に取り組んだ。 待機児童(4月時点) R1:24人 R2:10人 R3:3人 R4:0人	市民サービス部
17	子ども虐待の未然防止対策の推進 …家庭児童相談室の機能強化 【R1:虐待対応専門員未配置→R4:配置】	達成 (R4) ↓ 継続	令和4年4月1日付けの組織改正により、これまで子育て支援課で所管していた家庭児童相談室の機能を拡充するとともに、ファミリーサポートセンター事業と子育てセンター事業を併せて所管換えし、本市の子ども家庭総合支援拠点として、専任の課長を置き、子育て支援課から分離した課として、子ども家庭課を設置した。保健師、保育士等の専門職を配置すると共に、児童相談所での勤務経験のある職員を配置し、虐待対応専門員として配置を行っている。	市民サービス部

計画ページ	取組及び目標	令和4年度実績		所管
17	放課後児童健全育成事業の推進 …【入会要件を充たす全ての児童の受入れを維持】	達成 (R4) ↓ 継続	全児童会で、入会要件を充たす児童を全て受け入れた。	教育部
17	乳幼児健診全対象者に子育てに関する支援を実施 … <u>乳幼児健診未受診者の面接割合</u> 【H30:72.2%→R6:100%】	達成 (R4) ↓ 継続	<u>令和4年度乳幼児健診未受診者の面接割合…100%(令和5年3月末現在)</u> 乳児前期健診…100%(未受診者0人) 乳児後期健診…100%(未受診者0人) 1歳9か月健診…100%(未受診者18人、翌月以降受診済・面接等対応済18人) 3歳6か月健診…100%(未受診者12人、翌月以降受診済・面接等対応済12人) 乳幼児健診未受診者に対しては電話による受診勧奨を実施。受診勧奨を実施しても未受診の場合は電話又は家庭訪問による面接を実施した他、必要に応じて家庭児童相談室、保育所と連携し、見守りを行った。	市民サービス部
18	特定保健指導の実施 … <u>実施率(向日市国民健康保険実施分)</u> 【H30:59.1% → R5:65%以上】	達成 (R4) ↓ 継続	特定保健指導対象者で教室、相談事業に参加されない方には、複数回、曜日や時間帯を変えて個別に家庭訪問を行い、保健指導を実施した。 <u>保健指導実施率79.9%(令和3年法定報告(令和4年10月公表))</u> 昨年度と同じ実施率で維持できた(令和2年度法定報告:79.9%)(国の目標値60%)。	市民サービス部
19	生活支援コーディネーターと協議体の設置による生活支援体制づくり … <u>住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数</u> 【H30:2か所→R6:18か所】	達成 (R4) ↓ 継続	高齢者の筋力・体力の低下を防ぐため、自宅で実践できる向日市オリジナルの介護予防体操「がんばり体操」の普及活動を実施した(ラジオ放送・動画公開・体操の実施指導等)。 新規集いの場4か所の立ち上げ支援と、既存の集いの場15か所の活動支援を行った。 <u>集いの場19か所(うち新規4か所) <令和5年3月31日現在></u> また、高齢者の居場所づくりや生活支援体制づくり等について検討する協議体の会議を2月に開催した。	市民サービス部
19	認知症初期集中支援システムによる早期発見・早期対応への取組の推進 … <u>認知症初期集中支援チームの周知媒体数</u> 【H30:2 → R6:5】	達成 (R4) ↓ 継続	認知症に対する初期段階での早期発見、支援、家族の負担軽減のため、認知症初期集中支援チームが活動し、介護保険等のサービス利用に繋ぐことができた。 新規受付件数 6件、チーム員会議 12件<令和5年3月31日現在> 認知症初期集中支援チームについて、「きょうとあんしんナビ」や「認知症ガイドブック」への掲載、パンフレットの配布、市広報、市HPに掲載し周知に努めた。 <u>周知媒体数 5つ<令和5年3月31日現在></u>	市民サービス部
20	相談支援体制の強化 … <u>計画相談支援 作成率</u> 【H30:100%→R6:100%】	達成 (R4) ↓ 継続	R4:100% サービス等利用計画・障害児支援利用計画作成率100%を維持した。 事業所が安定的に運営できるよう、相談員の報酬単価の見直しを国・府に対して要望した。	市民サービス部
20	地域での生活を支援する福祉サービスの充実 … <u>就労移行支援事業の利用者数</u> 【R1:11人→R6:15人】	達成 (R4) ↓ 継続	R4:23人 就労移行支援事業については、令和4年度の利用者数は23人(R3は30人)となった。 自立生活援助、就労定着支援、高齢障がい者に係る介護保険サービスの償還制度等のサービスは継続して実施している。 また、乙訓圏域障がい者自立支援協議会の就労支援部会の取り組みとして、庁内実習を実施し、2名(うち向日市在住者は1名)の受け入れを行った。 向日が丘支援学校の進路相談については令和4年度は16名(R3は6名)を対象とし、卒業後の就労移行支援事業を含む福祉サービスの紹介や手続きの案内などを行った。	市民サービス部

計画ページ	取組及び目標	令和4年度実績		所管
20	手話言語条例の啓発・推進 …事業所向けの啓発事業【H30:未実施→R6:実施】	達成(R4) ↓ 継続	R4:実施 市内の事業者に対して商工会を通じて、10月に障害者差別解消法の啓発チラシを700部配布し、3月に手話の普及・啓発を図るため、手話マンガや市の手話動画を紹介するチラシを700部配布した。 手話教室については令和3年度末に作成した動画を用いて学習を実施することができた。(12回開催/受講者のべ198人) 啓発用の手話動画については、「手話でふれあう向日市」全6本、「指文字表を作ろう」1本、「チャレンジつながる手話」11本、「聞こえない人の暮らしについて学んでみよう」全10本の計28本を配信中。 (ろうあ者のコロナ対策用手話動画は4本配信中)	市民サービス部
21	地域の見守りネットワーク事業の推進 …協定事業者数【H30:10事業者→R6:15事業者】	達成(R4) ↓ 継続	高齢者が住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けられるよう見守りネットワークを構築し、地域での見守り体制を推進した。 <u>協定事業者数 15事業者<令和5年3月31日現在></u>	市民サービス部
23	家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制 …ごみ排出量【H30:531g/日・人→R6:490g/日・人】	達成(R4) ↓ 継続	家庭ごみの発生量抑制に関しては、「ごみの出し方・分け方カレンダー」の各戸配布や広報、ホームページによりごみ減量の方法や工夫を紹介するなど周知・啓発に努めた。また、古紙類の再生利用を推進するため、集団回収助成金の創設や古紙類回収拠点を開設した。また、市内で古紙類の集団回収に対応できる事業者の情報をホームページ上に公表した。 事業系ごみについては、本市の一般廃棄物収集運搬許可業者を通じて、店舗と住居が同一の小規模事業所等に対して、家庭ごみに混入せずに排出するよう周知・啓発に努めた。また、大規模事業所27か所に対しては、事業系一般廃棄物減量等計画書の提出を求め、排出抑制を促した。 【人口:57,105人(R3) → 56,889人(R4)】 【家庭系ごみ量:10,601t(R3) → 9,730t(R4)】 【家庭系ごみ/日・人:509g(R3) → 469g(R4)】 【事業系ごみ量:3,408t(R3) → 3,407t(R4)】	環境経済部
24	地域における避難所運営訓練の実施 …訓練回数【毎年1回実施】	達成(R4) ↓ 継続	<u>新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設訓練を、地域住民主体により2箇所で行った。</u> また、地域住民主体で避難所を開設していただけるよう、避難所開設の方法を示した動画を作成し、ホームページなどで常時閲覧できるようにした。	環境経済部
41	女性活躍推進事業の充実 …女性活躍センター団体等登録数【H30:21→R6:50】	達成(R4) ↓ 継続	向日市女性活躍センターあすもあを拠点として、参加者同士が交流を図り、その個性や能力を十分に発揮し、自分らしい女性活躍が目指せる環境を創り出すことができた。 また、今年度からの取り組みとして、スマホカメラ講座、チラシデザイン講座といった、子育て中で職を離れた方にも興味を持ってもらえるようなテーマを取り上げ女性応援セミナーを実施し、就労や社会復帰など社会と繋がる機会を提供することができた。 さらに、京都ジョブパークやマザーズジョブカフェと連携し、働きたいと考える女性を支援する出張相談の実施や自分の心に向き合うセミナーを開催し、様々な女性活躍の場を広げることができた。 <u>R3:51 → R4:59(R5.3月末現在)</u>	ふるさと創生推進部

第2次ふるさと向日市創生計画 施策一覧表 (SDGs対応)

都市型

不平等

イノベーション

成長・雇用

エネルギー

水・衛生

ジェンダー

教育

保健

飢餓

貧困

所管 施策 取組及び目標

施策分野の柱

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
施策1 歴史・文化資源の整備と活用	文化財調査事務所	史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群の整備 朝堂院公園来訪者数【H30: 8,455人→R6: 10,000人】	文化財調査事務所	国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 旧上田家住宅来訪者数 【R6:4,500人】						
	企画広報課	向日市観光交流センターにおける観光誘客のための事業の実施 来館者数【H30: ー→R6: 92,000人】	企画広報課	向日市観光人材育成プログラム受講者数【R1: 26人→R6: 200人(R1~6累計)】						
施策分野 1 歴史 あふれるまちづくりの推進	企画広報課	「竹の径」来訪者のための憩いの空間整備	企画広報課	土産等特産品の開発 開発件数【H30: 7件(H27~30累計)→R6: 30件(H27~R6累計)】						
	まちづくり推進課	ホテル等の複合型宿泊施設の誘致事業の推進	企画広報課	観光入込客数【H30: 510,000人→R6: 765,000人】						
施策の柱 1 歴史 を活かし、活力と魅力あふれるまちづくり	企画広報課	観光消費額【H30: 150,000千円→R6: 338,000千円】	企画広報課	SNS(LINE@、Facebook等)による情報発信力の強化 LINE@及びFacebookに対する満足度(アンケート結果)【LINE@ R1: 2.92→R6: 3.40、Facebook R1: 2.91→R6: 3.40】						
	企画広報課	「向日市いいとこPR隊だけのこりん」による情報発信の充実 向けのこりんのイベント等への登場回数【H30: ー →R6: 50回】	企画広報課	本市に対する市民の定住意向の割合【R1: 76.7%→R6: 80%以上】						
施策分野 2 産業 の活性化	産業振興課	顧客に愛される魅力的な店づくりへの経営支援 経営指導数【H30: 1,400件→R6: H30実績比10%増】	産業振興課	創業希望者へのきめ細かな支援 創業件数【H30: 3件→R6: 20件(R2~6累計)】						
	産業振興課	地元農産物の販路拡大と地産地消の促進 向日市観光交流センターにおける地元農産物の販売促進【R3: 売上額 約960万円→R6: R3実績比 10%増】	産業振興課	耕作放棄地の防止施策や放置竹林対策の実施 市民ボランティアによる竹林保全【H30: 未実施→R6: 2						

第2次ふるさと日向市創生計画 施策一覧表 (SDGs対応)

都市等

不平等

イノベーション

成長・雇用

エネルギー

水・衛生

ジェンダー

教育

保健

飢餓

貧困

施策分野
 施策の柱
 所管課
 取組及び目標

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
生活支援コーナーと協働体の設置による生活支援体制づくり 住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数【H30:2か所 → R6:18か所】	高齢介護課	生活支援コーナーと協働体の設置による生活支援体制づくり 住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数【H30:2か所 → R6:18か所】	高齢介護課							
認知症高齢者を支える体制づくり 認知症サポートチーム【H30:8,000人→R6:9,500人】見守りSOSネットワーク協力事業所(登録事業所数)【H30:108→R6:130】	高齢介護課	認知症高齢者を支える体制づくり 認知症サポートチーム【H30:8,000人→R6:9,500人】見守りSOSネットワーク協力事業所(登録事業所数)【H30:108→R6:130】	高齢介護課							
認知症初期集中支援システムによる早期発見・早期対応への取組の推進 認知症初期集中支援チームの周知媒体数【H30:2→R6:5】	高齢介護課	認知症初期集中支援システムによる早期発見・早期対応への取組の推進 認知症初期集中支援チームの周知媒体数【H30:2→R6:5】	高齢介護課							
相談支援体制の強化 計画相談支援作成率【H30:100%→R6:100%】	障がい者支援課	相談支援体制の強化 計画相談支援作成率【H30:100%→R6:100%】	障がい者支援課							
地域での生活を支援する福祉サービスの充実 就労移行支援事業の利用者数【R1:11人→R6:15人】	障がい者支援課	地域での生活を支援する福祉サービスの充実 就労移行支援事業の利用者数【R1:11人→R6:15人】	障がい者支援課							
手話言語条例の啓発・推進 事業所向けの啓発事業【H30:未実施→R6:実施】	障がい者支援課	手話言語条例の啓発・推進 事業所向けの啓発事業【H30:未実施→R6:実施】	障がい者支援課							
地域共生社会実現サポート事業の推進 実施事業所数【R6:14事業所(R2～R6累計)】	地域福祉課	地域共生社会実現サポート事業の推進 実施事業所数【R6:14事業所(R2～R6累計)】	地域福祉課							
地域の見守りネットワーク事業の推進 協定事業者数【H30:10事業者→R6:15事業者】	高齢介護課	地域の見守りネットワーク事業の推進 協定事業者数【H30:10事業者→R6:15事業者】	高齢介護課							
市役所資源ごみ終日回収ステーションの拡充	環境政策課	市役所資源ごみ終日回収ステーションの拡充	環境政策課							
家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制ごみ排出量【H30:531g/日・人→R6:490g/日・人】	環境政策課	家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制ごみ排出量【H30:531g/日・人→R6:490g/日・人】	環境政策課							
ごみ分別の周知徹底及びごみ袋透明化などの実施	環境政策課	ごみ分別の周知徹底及びごみ袋透明化などの実施	環境政策課							
太陽光など再生可能エネルギーの利用推進	環境政策課	太陽光など再生可能エネルギーの利用推進	環境政策課							
市役所新庁舎のゼロエネルギービルディングによる整備 市役所新庁舎の省エネルギー化	新庁舎、市民会館、環境課、環境政策課、環境政策課、環境政策課、環境政策課	市役所新庁舎のゼロエネルギービルディングによる整備 市役所新庁舎の省エネルギー化	新庁舎、市民会館、環境課、環境政策課、環境政策課、環境政策課、環境政策課							
防災マップの周知 防災出前講座・出前授業の実施回数・参加人数【H30:17回・631人→R6:20回・700人】	防災安全課	防災マップの周知 防災出前講座・出前授業の実施回数・参加人数【H30:17回・631人→R6:20回・700人】	防災安全課							
自主防災組織の育成支援及び消防団との連携強化	防災安全課	自主防災組織の育成支援及び消防団との連携強化	防災安全課							
桂川・小畑川氾濫時などにおける情報伝達体制の強化	防災安全課	桂川・小畑川氾濫時などにおける情報伝達体制の強化	防災安全課							

施策の柱
 II 人と暮らしに
 明るくやさしいまちづくり

第2次ふるさと向日市創生計画 施策一覧表 (SDGs対応)

施策分野

施策

所管課

取組及び目標

貧困

飢餓

保健

教育

ジェンダー

水・衛生

エネルギー

成長・雇用

イノベーション

不平等

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を實現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを
学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課
施策2 豊かな人間的な育 成と多様 性の尊重	施策3 健全な身 体形成	施策4 支 ひを え る 安 心・ 安全 な 教 育 環 境 の 充 実	施策5 学 校・ 家 庭・ 地 域 の 連 携 に よ る 学 校 の 教 育 力 の 向 上	施策1 生 理 学 習 環 境 の 充 実	施策2 学 生 学 習 環 境 の 充 実	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課
いじめや暴力行為の防止対策の充実	不登校の子どもへのきめ細やかな支援の充実 不登校の児童生徒の割合【H30:小学校(1.38%)、中学校(4.33%)→R6:減少】	保幼小、小中等の校種間連携・接続の充実	体力・運動能力の向上 新体力テストにおける各種別において、全国の平均を上回る(全8種別中、全国平均以上の種別数【H30 → R6】/H6:男子7種 女子4種→全種別 中3:男子7種 女子5種→全種別)	食に関する授業の充実等による食育の推進	学校危機管理・安全対策の充実	学校施設個別計画を踏まえた改修等の実施	トイレ改修の計画的な推進	トイレ改修の計画的な推進	トイレ改修の計画的な推進	トイレ改修の計画的な推進
学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課	学校教育課
文化資料館	文化資料館	文化資料館	文化資料館	文化資料館	文化資料館	文化資料館	文化資料館	文化資料館	文化資料館	文化資料館
ふるさと向日市の歴史を活かした講座等多様な学習機会の提供	社会教育施設の特徴を活かした学習機会と学習成果を活かした活動の場の充実	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供	家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に配慮した家庭教育に関する学習機会の提供

施策の柱
人と暮らしを明るくやさしいまちづくり

令和4年度デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)事業実績について

- 本事業は、地方創生に資する先駆的な取組の円滑な支援を目的に、国から交付金が交付されるものです。
- 令和4年度から令和6年度にかけて、向日市が取り組む事業として交付決定が得られたことから、報告を行うものです。
- 本交付金を活用した事業の効果については、目標数値を設定し、その達成度合いを、各自治体における有識者委員会において検証することが求められているため、下記のとおり検証を実施します。

(デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ))

事業名	事業概要	事業内容	事業実績額	目標/実績数値	評価
減塩を核とした健康で質の高い生活を志向するまちづくり	"減塩"をテーマとし、誰もが健康で自分らしい暮らしを続けられるよう、健康づくりと地域の活性化に資する事業を実施する。 既に事業採択を受けていた城陽市との地域間連携事業とし、幅広く減塩の取組を推進することで、山城地域における健康意識醸成の波及効果を高めしていく。	・健康むこう おいしい減塩レシピコンテスト ～からだにやさしいお味はいいかが～ (市制施行50周年記念事業)	約 255千円	①特定健診受診率 (向日市国民健康保険実施分) R6目標:55%(R5年法定報告) →R4実績:44.7%(R3年法定報告) ②特定保健指導実施率 (向日市国民健康保険実施分) R6目標:65%(R5年法定報告) →R4実績:79.9%(R3年法定報告) ③健康ポイント事業達成者数 R6目標:200人 →R4実績:153人	向日市市制施行50周年を迎える令和4年度の記念事業として市民に周知し、小学生を対象とするキッズ部門、一般部門など、幅広い市民を対象として、高血圧の予防や改善に結びつく減塩レシピを募集し、高血圧予防について考えるきっかけとすることにより、健康づくりの意識の醸成につながった。 ⇒目標数値の達成に向けて有効であった。